

# 組織変更・役職担当委嘱及び人事異動に関する件

澤藤電機株式会社

当社は、2026年3月20日開催の取締役会において、下記の通り組織変更・役職担当委嘱及び人事異動を行うことを決定しましたので、お知らせいたします。

発令年月日 2026年4月1日

## 1. 組織変更

### <目的>

商用車業界の大変革期を乗り越え、非上場化に伴う自主独立経営に向け、収益力と成長力を強化する。「ちゃんとつくる、その先へ」を目指し、失敗を恐れずチャレンジし、「失敗を活かす会社」への変革を行う。

### 1) 社方針課題達成に向けプロジェクト体制を設ける。

(1) 26年度社方針の重要課題である収益構造改革を進めるにあたり、目標必達のためのメンバーを選抜し、スピード重視の改革を実行する。

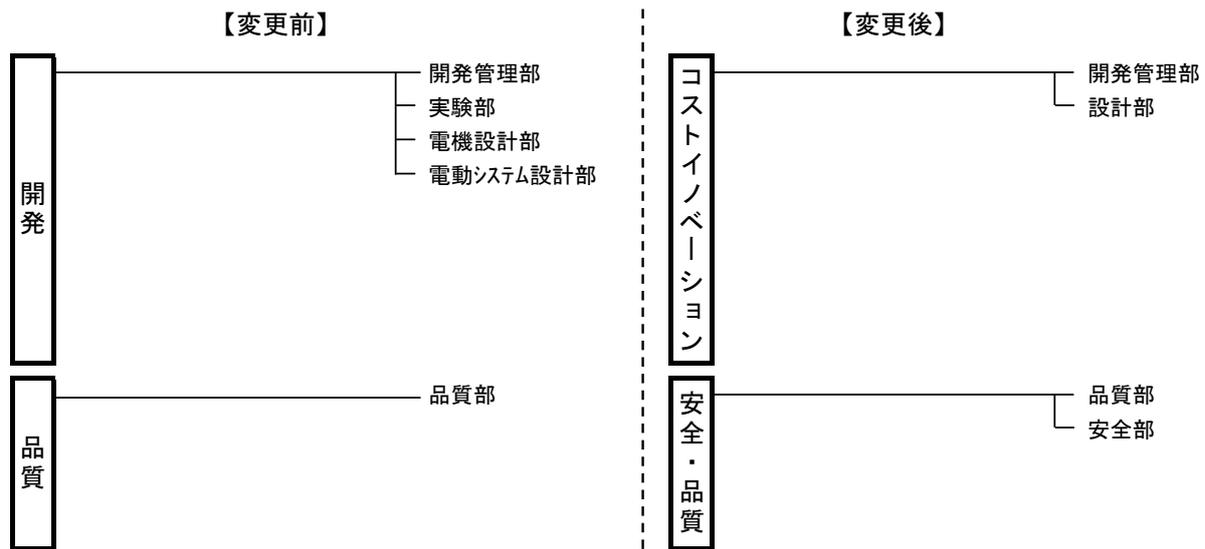
#### (2) プロジェクト名と目的

【プロジェクト名】	【目的】
・原価低減プロジェクト	製品競争力向上並びに、強い利益基盤を構築する。
・業務改革プロジェクト	業務プロセス全体の抜本的な見直しを行い、全社最適化と効率化を追求する。
・工場再編成プロジェクト	製品、生産の変化変動にスピードを上げ、利益を最大限出せる工場に再編する。

### 2) 本部名の変更

(1) 製品コストに徹底的に拘り、既存製品で原資を稼ぎ、新領域へ投資する両利きの経営革新と価値創造のため、開発本部の名称をコストイノベーション本部とする。

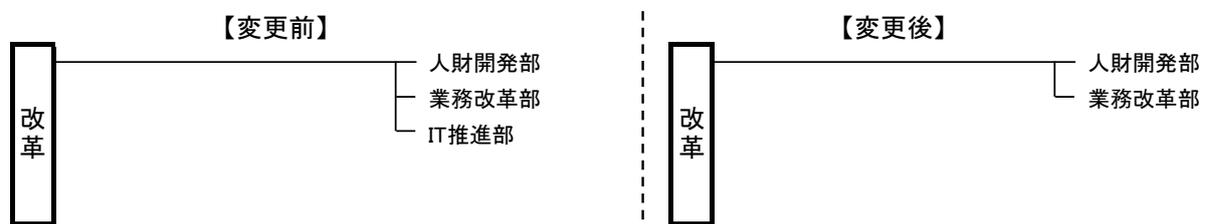
(2) 社の根幹を支える「安全」と「品質」機能を統合し、指揮系統を一元化することで、迅速な意思決定と現場への一貫した指導体制を実現するため、品質本部の名称を安全・品質本部とする。



### 3) 本部内組織の変更

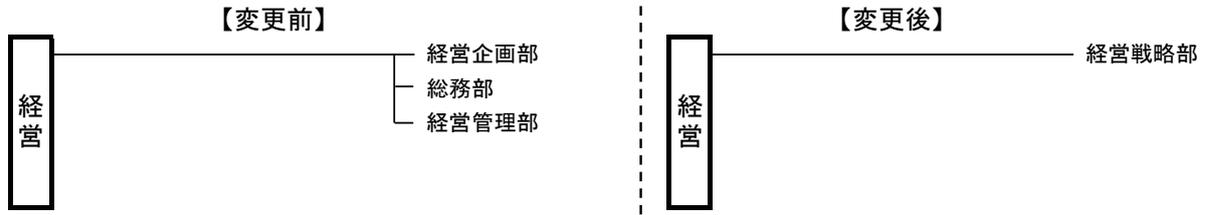
#### (1) 改革本部

① IT推進部を業務改革部に取り込み、改革の手段としてITツールの開発、AIの運用等を推進する。



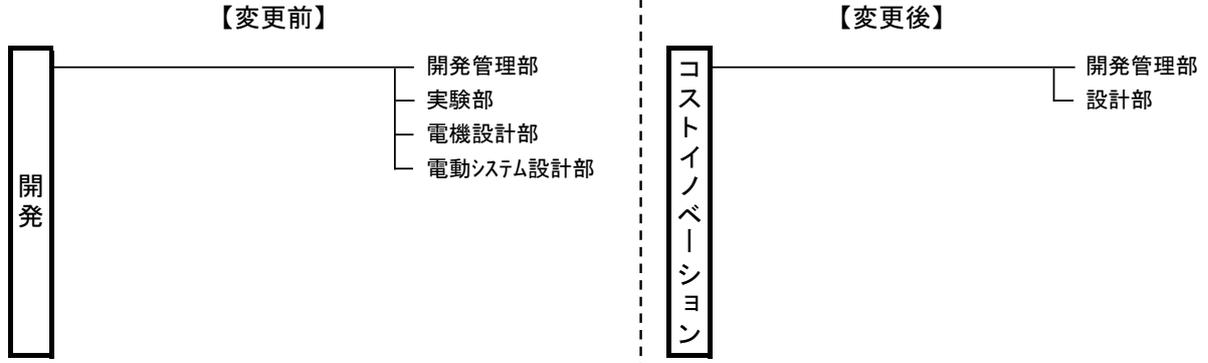
(2)経営本部

① 経営企画部、総務部、経営管理部を統合し経営戦略部とし、成長戦略・財務戦略を推進する。



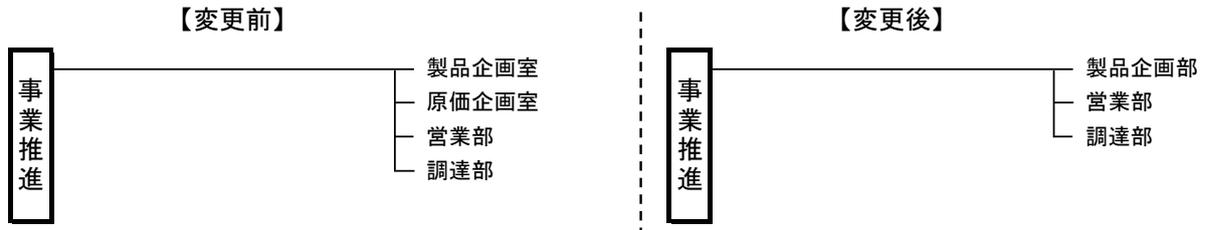
(3)コストイノベーション本部

① 開発管理部と実験部を統合しリソースの有効活用並びに技術の共有化を行い業務改革を加速する。  
② 設計部門の技術の融合とリソースの流動化による開発業務の業務改革を加速するため、電機設計部と電動システム設計部を統合し設計部とする。



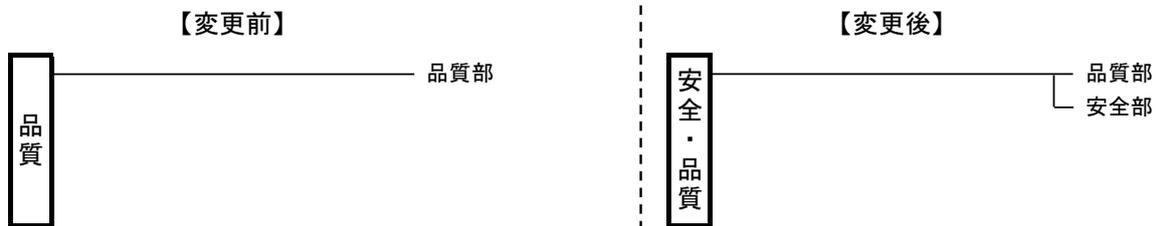
(4)事業推進本部

① 製品企画における、原価管理の強化のため、製品企画室を部に変更し原価企画室を同一部署とする。



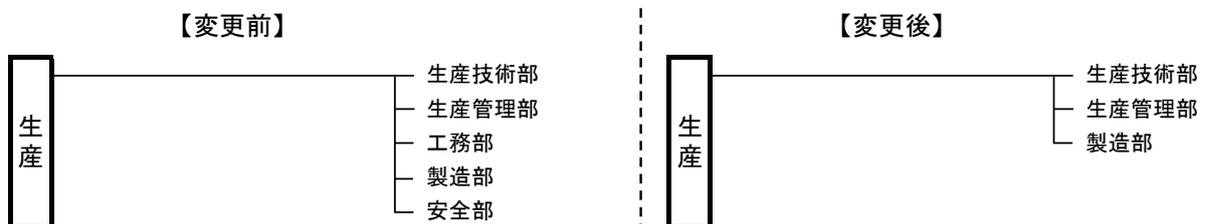
(5)安全・品質本部

① 「安全」と「品質」の指揮系統を一元化し、迅速な意思決定と現場への一貫した指導体制を実現するため、安全部を生産本部から移管する。



(6)生産本部

① 生産計画から、部品管理、製品出荷まで一貫で管理し、リードタイム短縮と在庫の適正化を目的とし、生産管理部に工務機能を吸収する。



2. 役職担当委嘱(取締役・執行役員)

氏名	役職	新委嘱事項	現委嘱事項
下山 泰樹	代表取締役社長 執行役員社長	経営全般	経営全般、内部監査部
櫻井 恒久	取締役 常務執行役員	事業推進本部付、内部監査部、 未来継承プロジェクト担当	事業推進本部長
大沢 康男	取締役 執行役員	事業推進本部長、製品企画部担当	開発本部長、CPO、製品企画室 原価企画室担当
尾花 浩之	執行役員	安全・品質本部長、 自主研推進担当	品質本部長、 自主研推進担当
女屋 和成	執行役員	人財開発部、業務改革部、 風土改革WT担当	人財開発部、業務改革部、 IT推進部、風土改革WT担当

3. 人事異動・資格昇格(参与) \*は昇任、○は昇格

氏名	発令事項	現所属・職名
* 我妻 秀治	コストイノベーション本部長	開発管理部担当
* 澤田 和彦	経営副本部長	経営管理部担当
○ 植高 一人	業務改革部長	業務改革部長
劉 小紅	設計部長	電機設計部、電動システム設計部担当、 電動システム設計部長
丸橋 陽介	製品企画部長、CPO	経営企画部、総務部担当、 経営企画部長
今井 和明	生産管理部担当	生産管理部、工務部担当、 生産管理部長
佐藤 雅明	製造部長	製造部、安全部担当、 製造部長